

かゆい戸所に  
手がとどく

# 保育現場の超具体的安全戦略!

## 第15号(最終号) 「安全マップ」で超危険を総まとめ

園内で起きたヒヤリハットをもとに「安全マップ」を作っている園は多いと思います。この連載で取り上げた様々な「危ない」は、マップに掲載しにくいものがいくつもあります。命にかかわるような危なさでマップに書けるもの、書けないもの、確認しましょう。

所 真里子

日本子ども学会常任理事、ISOガイド50(子どもの安全の指針)JIS原案作成委員会委員、保育の安全研究・教育センター設立メンバー。家政学修士(日本女子大学)。子どもの安全の専門家として研修講師、調査研究等を行っている。



創刊号

### 命の危険を発見する

たとえば、バッグのヒモだけではなく、ヒモ状のものがひっかかる環境も危険。

- ・はさむ
- ・溺れる、ふさがれる
- ・落ちる
- ・首が絞まる、ひっかかる



9、10号

### 詰まるの危険

ものが口に入っているときに、急に息を吸うと詰まりやすい。

- ・ものが喉や気管に詰まると息ができなくなる



11、12号

### やけどの危険

ぶつかったりコードをひっかけたりして液体がかかることも。



- ・高温の液体のある場所

6、7、8号

### 落ちたときの危険

頭から落ちたら身動きできない狭い空間はないか?

- ・落ちる+ぶつかる
- ・落ちる+崩れる
- ・落ちる+動けなくなる



4、5号

### 溺れを防ぐ

口と鼻をふさぐだけの水が溜まっていたら溺れは起こる。



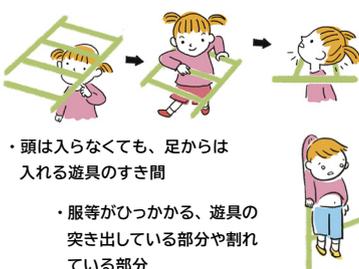
- ・水が残しやすい場所

- ・水がいつも溜まっている場所

号外

### 首がはさまる、ひっかかる

足、胴体がすり抜ける無駄なすき間は、今すぐふさぐ。



- ・頭は入らなくても、足からは入れる遊具のすき間
- ・服等がひっかかる、遊具の突き出している部分や割れている部分

2、3号

### はさむはどこに?

頭部や首がひっかかり、足がつかない状態は特に危険。



- ・狭いすき間
- ・広いすき間
- ・動くすき間

14号

### 自転車の危ない

- ・停車中の自転車は倒れやすい

13号

### 自動車の危ない

車を発進させたり駐車したりする時、子どもに気づかないことも。

- ・駐車場は死亡事故多発
- ・運転席から見えない死角がある

園で事故が起きた場合、園や職員が民事や刑事の責任を負うことがあります。

民事の責任があれば高額な損害賠償金を支払わなければなりませんし、刑事の責任が追及されれば有罪判決を受けることになります。事故が報道されれば、園の信頼を大きく損ないます。

何よりも子どもたちの命を守るために、他人事と思わずに過去に他園で起きた事例を園内で共有・検討してください。事例検討の積み重ねが事故防止に役立ち、万一の事故発生時にも被害を最小化することにつながります。自園では経験したくないことだからこそ、他園の事故経験から学ばなければなりません。



(弁護士から)

「危ない」を発見して、安全な保育環境づくりに取り組んでください。



保育現場の超具体的安全戦略 第15号 発行日/2022年5月11日

著/所真里子 イラスト/柚木ミサト 編集/掛札逸美 協力/柴田洋平、板垣義一、今西淳浩(レーヴ法律事務所)

©所真里子 発行元/チャイルド社



株式会社 **チャイルド社**